5 わたしたちの生活とごみ

越谷市では、毎日どれぐらいのごみが出ているのでしょう。また、どのように処理されているのか、調べてみましょう。

ごみを出さないくらし

ごみの量がふえていることも、環境問題のひとつです。ごみをへらしたり、出さないようにしたりする方法を考えることが大切です。また、ごみを資源として活用することも大切です。

わたしたちにもできる４Ｒ運動

今、わたしたちにできることは、ごみを出さないこと、そして、ごみをへらすことです。

一番大切なのがごみをふやさないリフューズ、次に、ごみをへらすリデュース、いつまでも使うリユース、最後に考えるのがリサイクルです。

４Ｒ運動を心がけましょう。

- Refuse（リフューズ） ⇒ ごみになるものを受け取らないこと
- Reduce（リデュース） ⇒ ごみをへらすこと
- Reuse（リユース） ⇒ まだ使えるものはすてずに、また、使うこと
- Recycle（リサイクル） ⇒ ごみを変身させて、新しいものに変えること

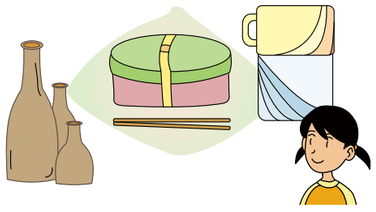
マイバッグでお買い物（リフューズ）

小学校でのリサイクル活動

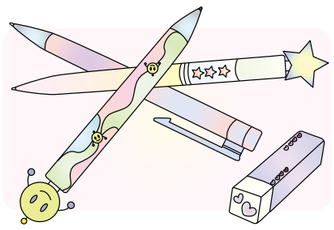
1.ごみになるものを受け取らないようにしましょう… リフューズ・Refuse

1 買い物にはエコバッグなどを持っていきましょう。

2 使いすての品物、使いすてのよう器ではなく、なるべくくり返し使えるものを選びましょう。

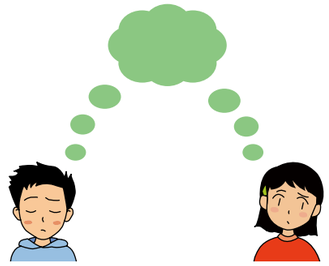


3 かわいいから、新しいデザインだからという理由で、必要ないものを買わないようにしましょう。

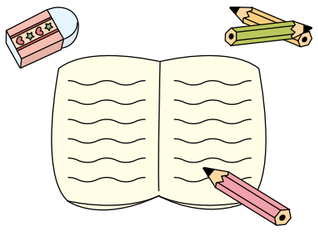


2.ごみをへらしましょう… リデュース・Reduce

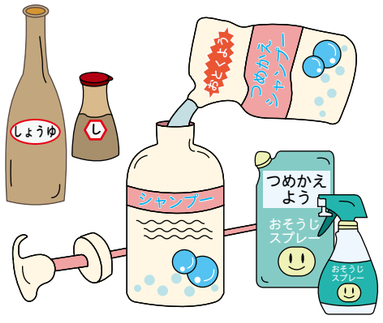
1 ほしいものがある時は、よく考えてから買いましょう。



2 ノート、えんぴつや消しゴムを最後まで使いましょう。



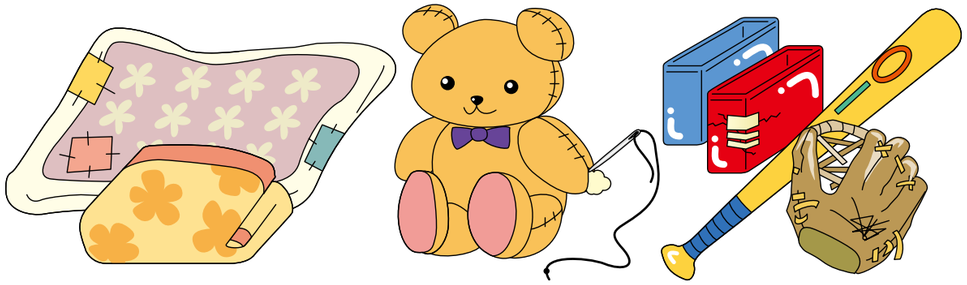
3 つめかえのできるものを選んで買うようにしましょう。



3.まだ使えるものは使いましょう…リユース・Reuse

再利用・再使用

1 使えるものはすぐにすてずに、しゅう理や部品を交かんして使いましょう。



2 いらないものは、近所の人や友人と交かんしたり、ゆずったりしています。

フリーマーケットの様子

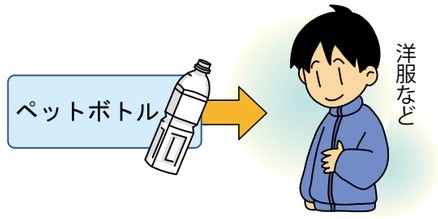
わたしの服も、リユースです。

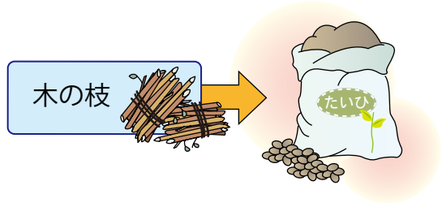
3 引き取ってもらえるびんは、買った店に返しましょう。

リターナルブルびんは、びんの上部に「Ｒびん」マークが付いています。

4.ごみを返信させて新しいものに変えましょう…リサイクル・Recycle

1 びん・かん・ペットボトル・古紙・木の枝などをリサイクルしましょう。





2 買い物の時に、下のようなリサイクルマークのついた物を選んで、買うようにしましょう。買う人がふえるとリサイクル商品もふえていきます。

エコマーク　牛乳パック再利用マーク　再生紙使用マーク

古紙パルプ配合率100％再生紙を使用

他にもたくさんのマークがあります。調べてみましょう。

3 リサイクルを進める活動に参加しましょう。

リサイクル活動の様子

学校や地いきの子ども会などでも、集団資源回収活動が行われています。

越谷市での取り組み

越谷市でも、ごみをへらしたり、出さないようにしたりするための取り組みを行っています。

越谷市での取り組み①　再生家具の販売

越谷市リサイクルプラザでは、開館日に粗大ごみから修理再生したリサイクル品を常時販売しています。学習机、棚、テーブル、イスなど様々なものがリユース（Reuse）されています。

家具を修理する様子

再生家具の販売の様子

越谷市での取り組み②　小型家電のリサイクル

小型家電（携帯電話やデジカメ等の小型の家電製品）を回収して、中に使われている貴金属やレアメタルなどをリサイクルします。越谷市では市役所やリサイクルプラザなどに回収ボックスを設置し、回収を行っています。

小型家電回収ボックス

越谷市では、市内から出されたもえないごみを「越谷リサイクルプラザ」で再利用しています。リサイクルプラザや越谷市でのごみの再利用の取り組みについて調べてみましょう。

環境にやさしいくらしかた

6 さあ始めよう エコライフ

環境について学んで、たくさんのことを知っていても行動しなくては何も変わりません。家族で力を合わせたり、友だちと力を合わせたりして、毎日の生活をかえ、地球にやさしい活動を始めましょう。

環境ファミリーせんげん

越谷市では環境にやさしいくらしをしようとしている家族を「環境ファミリー」として登録しています。市役所などから用紙をもらって、どんな活動をするか決めて登録しましょう。

エコライフＤＡＹ・ＷＥＥＫ埼玉

埼玉県では、かんたんなチェックシートで、二酸化炭素をどのくらいへらせたかがわかる「エコライフＤＡＹ・ＷＥＥＫ埼玉」への参加を呼びかけています。チェックシートを使って環境にや

2023年は、夏に約４万６千人、冬には約５万７千万人、合計約10万３千人もの人が参加したそうだよ。

エコライフＤＡＹ・ＷＥＥＫ埼玉チェックシート

こどもエコクラブ

環境の学習や活動をするなら「こどもエコクラブ」に入りましょう。児童館ヒマワリに連絡すれば、いつでも入ることができます。

活動の様子

『自然豊かな越谷市』を目指して

越谷生物多様性子ども調査

越谷市は、豊かな自然を積極的に生かしたまちづくりを進めています。わたしたちの生活する越谷市が、これからも自然豊かなまちであり続けるために、わたしたち自身は何をしていったらよいでしょうか。

それを考え、実際に行動するきっかけとなるよう、平成24年度から始まったのが、越谷生物多様性子ども調査です。この調査では、１年を通して学校にやってくるトンボやビオトープにいるヤゴの種類を調べます。この調査を通して、越谷市の自然について学び、生き物が住みやすい環境について考え、よりよい環境をつくっていきましょう。

越谷市 生物多様性子ども調査 Q & A

なぜ、トンボを調べるの？

・トンボはみんなの身近にいる生き物だからです。
・トンボは自分が好む場所に飛んでいって生活したり、卵を産んだりします。つまり、そこにどんな環境があるのかが、集まってくるトンボの種類によってわかるからです。

トンボやヤゴの種類はどうやって調べるの？

・自分の学校やビオトープで見つけたトンボやヤゴの特ちょうを、観察ノートに記録します。写真を撮ってもいいです。
・調査のために、越谷市にいるトンボやヤゴだけがのっている図鑑が配られます。
・１年の終わりに、どんな種類のトンボが見られたかによって、学校の環境を評価し、改善していきます。

ビオトープってどんな場所？

・ビオトープは生き物のすみかです。そして、「それぞれの地いきに昔からくらしている生き物たちが生きていくための条件がそろっている場所」です。

ビオトープにザリガニや魚を入れて育ててもいいの？

・よそから生き物を連れてきてはいけません。ビオトープは生き物が自分からやってくる場所です。人間が飼いたい生き物を飼う場所ではありません。
・他の場所から生き物を連れてくると、そこでもともと生活していた生き物が食べられたり、おいだされたりしてしまい、ビオトープの環境が壊れてしまいます。

ビオトープはきれいにしなくていいの？

・整備するときは、環境を壊してしまわないように専門家のアドバイスを受けてから行います。
・水がなくならないように、少なくなったときには足します。
・草刈りをする必要はありませんが、セイタカアワダチソウなど昔は越谷市になかった植物は抜いてください。
・越谷市の学校ビオトープは、つくられた順に専門家による整備を定期的に行っています。

自分の学校にはビオトープはないけれど、調査はできるの？

・プラスチックの大きな箱（プラ舟）に土や水を入れ、水草を植えてミニビオトープをつくります。つくり方は専門家の方が教えてくださいます。みんなでつくったミニビオトープにトンボがやってきて、卵を産んでくれれば、ヤゴの観察ができます。

生物多様性子ども調査学習支援

越谷生物多様性子ども調査学習支援が、市内全ての小学校で行われています。みなさんが身近なビオトープを観察したときに、専門家や環境サポーターさんから身近な環境のことを教えていただきます。

エスディージーズ
ＳＤＧsってなんだろう？

1 SDGsってなんだろう？

地球には 77億の人がくらしています。

でも、今地球では気候変動(異常気象が多くなることなど)、資源のこかつ(人間が活動していくために必要な物資が足りなくなること)、貧困や紛争(国どうしや国の内部の争い)、感染症など、多くの問題が起きています。

人類がこのまま地球でくらし続けていくために、世界中の国が協力してこの問題を解決していこうと、「持続可能な開発目標」(このまま人類が地球でずっとくらしていけるようにすること)＝「SDGs※」(エスディージーズ)をつくりました。(※＝Sustainable Development Goals の略)

世界中の国が、2030年を目標に、SDGsの実現をめざして努力しています。みなさんも、SDGsをくわしく調べてみてください

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2 SDGsの17の目標ってなんだろう？

SDGs には 2030 年までに達成すべき17の目標があります。地球でくらす人々をだれ一人取り残さないための取組です。これから、それらをひとつひとつみていきましょう。

①「貧困をなくそう」

世界には、生きるために必要な食べ物や家がなく、1日におにぎり2個しか買えないお金で生活している人が、たくさんいます。困っている人を助ける方法を考えることが大切です。

②「飢餓をゼロに」

世界には、食べるものがなく、空腹に苦しむ人がたくさんいます。みんなが食べられるようにしたり、食べ物をむだにしたりしないことが大切です。

③「すべての人に健康と福祉を」

病院に行けず、5歳になる前に命を落とす赤ちゃんや子供が、1年間に520万人もいます。みんなが健康な生活を送れるようにすることが大切です。

④「質の高い教育をみんなに」

世界には、学校に行きたくても行けない子供が5700万人もいます。誰でも教育を受けられるようにすることが大切です。

⑤「ジェンダー平等を実現しよう」

「男の子だから」「女の子だから」など、性別のちがいによって、物事を決めたり、差別されたりしないようにすることが大切です。

⑥「安全な水とトイレを世界中に」

よごれた水や清潔でない場所では、病気になりやすいです。安全な水と環境をどこでも使えるようにすることが大切です。

⑦「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」

世界には、まだ電気を使うことができない人たちがいます。世界中で電気やガスを使えるようにしていくことが大切です。

⑧「働きがいも 経済成長も」

世界には仕事がない人や、安い給料で大変な仕事をしている人がたくさんいます。すべての人が働きがいのある仕事ができるようにすることが大切です。

⑨「産業と技術革新の 基盤をつくろう」

電気・水道・道路など、生活に必要なものを整えて、みんなが安全で気持ちよく生活できるようにしていくことが大切です。

⑩「人や国の不平等をなくそう」

年齢や性別、生まれた場所や国などで差別されないよう、すべての人たちが自分の力を生かすことができる世界にすることが大切です。

⑪「住み続けられるまちづくりを」

すべての人が、安全で住みやすい家や、水や電気などを使って生活でき、災害に強いまちをつくっていくことが大切です。

⑫「つくる責任 つかう責任」

世界でつくられる食べ物の約3分の1が、捨てられてしまっています。ごみをへらし、物を大切にする社会をつくることが大切です。

⑬「気候変動に具体的な対策を」

世界中で、今までにないような暑さになったり、大雨が降ったりしています。気温がこれ以上上がらないように行動することが大切です。

⑭「海の豊かさを守ろう」

海は地球の約4分の3を占め、様々な生物が暮らしています。ごみを捨てて汚したり、魚をとりすぎたりせず、きれいな海を守ることが大切です。

⑮「陸の豊かさも守ろう」

陸に住んでいる生き物を守るために、木を切りすぎたり、野生の動物を殺したりせず、森林を守っていくことが大切です。

⑯「平和と公正をすべての人に」

いじめや犯罪、戦争などの暴力にたよらず、みんなで話し合って、問題を解決していくことが大切です。

⑰「パートナーシップで 目標を達成しよう」

世界のみんなで協力し合って、地球の様々な問題を解決していくことが大切です。

SDGsについて、
ふしぎに思ったことや、
分からないことを
どんどん調べてみよう。

環境教育資料「しらこばと」は このべんきょうでもつかえるよ

《表の見方》
「しぜんのかんさつ」→教科書の題名
P6　越谷で見られる春の動植物
↑しらこばとのページと内容
15 ⇒関係のある SDG s の主な目標の番号

表にある番号は、その学習がSDGsのどの番号の目標と関係があるかを示しています。（目標の番号については、前のページを見てみましょう。）
関係のある目標は他にもたくさんあるので、みんなで話し合ってみましょう。

教科 / 学年	社会		理科		その他の教科等				教科 / 学年
1~3年			3年「しぜんのかんさつ」 P６　越谷で見られる春の動植物（どうしょくぶつ） 3年「こん虫をしらべよう」 P112　越谷で見られる秋の動植物	15	1年道徳「げんきでね、あげはくん」 P4-5　わたしたちの動植物 2年道徳「しぜんのいのち」 P2-10　越谷市の環境を考えよう 3年国語「きせつの言葉」 P6　越谷で見られる春の動植物	15	3年道徳「ハチドリのひとしずく」 P15　川を守る 3年総合「越谷市子ども生き物調査」 P24-25『自然豊かな越谷市』を目指して	15	1~3年
4年	「くらしをささえる水」 P14-15　越谷の川 「ごみとすみよいくらし」 P18-21　ごみを出さないくらし 「自然災害から人々を守る」 P16-17 越谷の水害への対策	6 13	「季節と生き物　-あたたかくなって-」 P6　越谷で見られる春の動植物 「雨水の流れ」 P16-17　水害から守る	15	算数「グラフや表を使って調べよう」 P15　越谷市の下水道の広がり方 国語「新聞を作ろう」 全ページ 国語「もしものときにそなえよう」 全ページ	6	道徳「たな田が変身」 P14　越谷の川 総合「都道府県調査隊」 全ページ 避難訓練「水害から身を守るために」 P16-17　水害から守る	15 13	4年
5年	「わたしたちの生活と環境」 P16-17 地球の環境とわたしたちの生活	11	「冬から春へ」 P4-9　越谷の水害への対策	11	国語「資料を用いた文章の効果を考え、それをいかして書こう」 P12-15　わたしたちの生活とごみ 国語「作家で広げる わたしたちの読書」 P4-17　わたしたちの動植物 家庭「整理・整とんで快適に」 P18　わたしたちの生活とごみ	12	家庭「生活を支えるお金と物」 P19-21　わたしたちの生活とごみ 道徳「フジの新しいおびれ」 P10-11　越谷市と緑 道徳「もったいない」 P18　わたしたちの生活とごみ 総合「平方情報局」　全ページ	12	5年
6年			「生物のくらしと環境」 P3，11　地球の環境とわたしたちの生活 「人と環境」 P12-15　わたしたちの川と水	11	国語「具体的な事実や考えをもとに、提案する文章を書こう」 P2-3 越谷市の環境を考えよう 家庭「クリーン大作戦」 P18-19　わたしたちの生活とごみ	11 12	道徳「どんな心が見えてきますか」 P22　わたしたちの生活とごみ 総合「未来へ飛び立とう」 P 26-27　SDG s ってなんだろう？	11	6年

中学校 理科	【1年】「動植物の分類」　第1章　身近な生物を観察しよう 第2章　植物の分類　P 6-11 わたしたちと動植物 第3章　動物の分類　P 6-11 わたしたちと動植物 【2年】「天気とその変化」第3章　日本の天気　P16-17　水害から守る 【3年】「自然・科学技術と人間」　P12-13　わたしたちと川　　川の水質の変化 P16-17　水害から守る P18-22　わたしたちの生活とごみ P26-27　SDG s ってなんだろう？ 11　15	

地理的分野　第3編　「日本のさまざまな地域」第2章　「日本の地域的特色と地域区分」 11　3　「自然災害と防災・減災への取組」　P16　水害から守る		社会
【1年】「トキのいる里をもう一度」P4-18　私たちと動植物 【2年】「コスモスR計画」　P2，8　越谷市の環境を考えよう 【3年】「赤道下にすむマウンテンゴリラ」　P4-11　わたしたちの動植物	11	道徳
【1年】美術「郷土を描く」　P4　私たちと動植物 【2年】美術「わかりやすく情報を伝える」　P20-21　わたしたちの生活とごみ 【2年】総合「SDG s」　全ページ	11	その他の教科等

越谷市の自然　ネイチャービンゴ

☆ 見付けたら○をつけよう。

☆ たて・よこ・ななめがそろったらビンゴだよ。

☆ ビンゴがいくつできるかな。

☆ 一年間で全部見つけてみよう。見つけたら日付を入れよう。

草・花	木	水辺の生物	鳥	虫
ハルジオン 月　日	クヌギ 月　日	コイ 月　日	シジュウカラ 月　日	トンボ 月　日
タンポポ 月　日	ソメイヨシノ 月　日	メダカ 月　日	オナガ 月　日	チョウ 月　日
ドクダミ 月　日	イチョウ 月　日	ヤゴ 月　日	ハト 月　日	バッタ 月　日
フジバカマ 月　日	ケヤキ 月　日	カエル 月　日	カモ 月　日	ダンゴムシ 月　日
シロツメクサ 月　日	スギ 月　日	アメンボ 月　日	オオヨシキリ 月　日	カマキリ 月　日

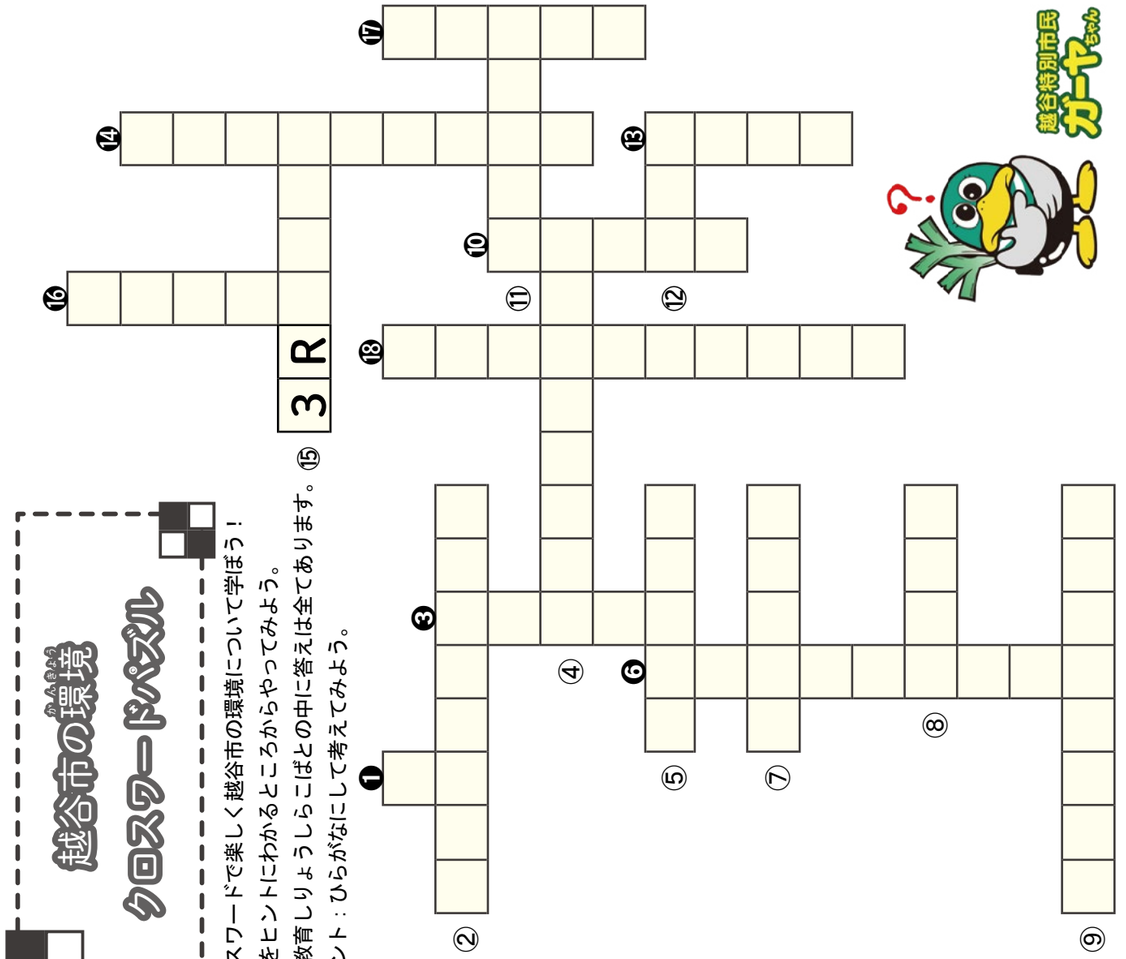
合計　　ビンゴ

たてのカギ

❶トンボの幼虫。生物多様性子ども調査で調べる。
❸市の鳥で、国の天然記念物にも指定されている。
❻屋上で植物を育てることで、建物を冷やす効果が期待できる活動。
❿ごみを変身させて、新しいものに変えること。
⓭越谷市を流れる主な川の一つの名前。
⓮学校の外に流れだす雨水を一時的にためること。
⓰北海道で発見され、越谷市でも発見された植物。葛西用水で多く自生している。
⓱大雨の時に川の水があふれないように、別の大きな川へ水を放流する人口の水路。
⓲野鳥の森のとなりにあり、新方川の水の量を調整する池。

よこのカギ

②大きな川が流れ、水が豊かにある越谷市を表す言葉。
④昭和13年に発見された新種の水草。現在は自生していないが、栽培が行われている。
⑤自然の生き物がすめるようにした場所のこと。
⑦昔は多く咲いていたが、絶滅のおそれがある植物。
⑧使えるものはすてずに、また使うこと。
⑨教室の窓辺などでヘチマやゴーヤを育て日かげをつくる取り組み。
⑪ごみをへらすこと。
⑫ハトより小さく尾が短い冬鳥。
⑮ごみを出さない、へらすための運動のこと。３つの取り組みの頭文字からできた言葉。



越谷市の環境　クロスワードパズル

クロスワードで楽しく越谷市の環境について学ぼう！
カギをヒントにわかるところからやってみよう。
環境教育しりょうらしこばとの中に答えは全てあります。⑮
★ヒント：ひらがなにして考えてみよう。